

栃木県立足利清風高等学校サッカー部の活動方針及び年間活動計画等（※部顧問作成）		
顧問名		
目標	○生徒の安全を第一に考え部活動を実施する。競技の性質上、人と人との接触による怪我が多いため、その対処法や怪我をした際の留意点について顧問と生徒で十分な情報共有を行う。また熱中症や厳寒への対策も綿密に行う。 ○高校総体栃木県予選会、全国高校サッカー選手権大会栃木県予選会、栃木県高校サッカー新人大会ベスト8以上 及び高円宮杯U-18ユースリーグ栃木2部リーグ昇格。 ○個々の技術向上や規範意識の醸成及び仲間との協調性を育み、学業と両立させる。サッカーのみならず人としての成長を目指していく。	
活動方針	○適正な休養日の確保。及び練習中の適正な休憩時間と水分・栄養摂取の機会の確保。 ○できる限り短時間で合理的・効果的な練習を行う。また怪我をしている生徒には休ませたり、状態に応じた適切な練習内容に切り替えるなど充分配慮する。 ○生徒の技術・競技力の向上、生徒間や生徒・顧問間の信頼関係の構築、協調性の育成のため合宿や遠征試合を組むことも計画している。 ○生徒の体調・安全管理のため、WGB Tの活用やA E Dについての十分な理解を顧問・生徒共に深める。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日に部活動を行う際は、原則として翌月曜日を休養日とする。ただし、大会が続いている場合は翌週の別日に振り替える。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。ただし、盆の時期や年末年始等にはオフシーズン期間を設ける。	
活動時間	○1日の活動時間は、平日は2時間程度、休業日は2～3時間程度とする。活動後、希望する生徒には顧問の監督の下、自主練習の時間も設定している。いずれの場合においても、生徒の安全や体調管理を第一に優先して実施する。 ○定期試験初日の1週間前～定期試験実施期間（最終日を除く）については、原則活動を行わない。ただし大会期間中等やむを得ない事情がある場合には、学校長の承認を得て活動を実施することもある。この場合は、活動前に部内で統一した学習時間と場所を設けて生徒の学業成績向上に努めるものとする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○関東大会栃木県予選会（4/27～）	○ユースリーグ 4/6(土)、13(土)、20(土) ○地区トレセン、ルーキーリーグ 4/28(日)
5月	○関東大会栃木県予選会 ○全国高校総体栃木県予選会（5/25～）	○ユースリーグ 5/18(土) ○栄養講習会 5/21(火) ○4級審判講習会 5/26(日)
6月	○全国高校総体栃木県予選会	
7月		○ユースリーグ 7/6(土)、13(土)、15(月)、20(土)
8月	○全国高校サッカー選手権大会栃木県一次予選会（8/5～） ○足利市民選手権サッカー大会（8/21～）	○足利大学長杯サッカー大会 8月上旬
9月		○ユースリーグ
10月	○全国高校サッカー選手権大会栃木県二次予選会（10/12～）	○ユースリーグ
11月	○全国高校サッカー選手権大会栃木県二次予選会	○ユースリーグ
12月	○南部新人交流大会（12/14、15）	○栃木蔵の街サッカー 12月下旬
1月	○栃木県高校サッカー新人大会（1/12～）	
2月	○栃木県高校サッカー新人大会	
3月		○東北or茨城遠征 3月下旬